

山形県広報誌県民のあゆみ令和3年7月号テキスト
データ読み上げ用として加工しています。

<表紙>

山形県広報誌／県民のあゆみ 令和3年7月号 第622号

県民のあゆみ7月号

県民の皆さまへ 新型コロナウイルス感染症関連情報（2ページ）

特集 世界に誇る山形の「精神文化」を生かして

やまがた出羽百観音による観光交流の促進（4ページ）

奏であう人 郷土への愛が、仕事や活動の原動力に（8ページ）

やまがた伝説 紅花（16ページ）

表紙写真キャプション

世界に誇る山形県の精神文化「やまがた出羽百観音」を守り、伝えている皆さん。古くから県内各地域で大切に受け継がれてきた観音様たちが、今も訪れる人々を優しく迎え、癒してくれています。

（撮影協力：最上三十三観音 第1番 若松観音）

<2から3ページ>

タイトル

県民の皆さまと一丸となって

県民の皆さまには、新型コロナの感染拡大防止に多大なるご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

新型コロナ克服の要となるワクチン接種については、県内市町村の皆さま、医師・看護師等医療従事者、関係の皆さま方のご尽力により、計画的に進められております。県としましても、接種を希望される県民の皆さま全員への接種が一日も早く終了し、県内経済の早期回復につながるよう、全力で取り組んでまいります。

また、県では、飲食店などが取り組む感染防止対策を認証する「山形県新型コロナ対策認証制度」を進めております。事業者の皆さまには、積極的にこの認証を取得いただければと思います。

新型コロナについては、感染力や重症化リスクが高いとされる変異株への置き換わりなど気を緩めることができない状況が続いております。県民の皆さまには、引き続き、感染のリスクが常に身の回りにあるという意識を持っていただき、マスクの正しい着用や、こまめな手洗い、消毒、三密の回避、換気の励行などの基本的な感染防止対策を徹底くださるようお願いいたします。

県民の皆さま、一丸となってこのコロナの難局を乗り越えてまいりましょう。

山形県知事 吉村美栄子

山形県新型コロナ対策認証制度

県では、県民の皆さまに安心して飲食や宿泊を楽しんでいただけるよう、飲食店や宿泊施設などが取り組む感染防止対策を確認し、認証する制度を進めています。

<認証までの流れ>

1 申請

オンライン（スマホ対応）又は 紙（郵送・FAX）で申請
・施設確認を希望する曜日・時間帯をご記入ください。

2 施設確認

実際に施設を訪問して、取組み状況を確認

- ・最大 26 項目の認証基準を満たしているかを確認します。
- ・所要時間は 30 分から 1 時間程度です。
- ・基準を満たしていない場合、改善策を助言します。

3 認証

認証ステッカーを交付（お店のチラシ等にもご利用いただけます）
県ホームページで認証店として公表

写真キャプション このマークが目印

詳しくはこちら

<https://www.pref.yamagata.jp/020085/ninsyou.html>

施設確認で新たな設備が必要になったら

ご活用ください！ 新・生活様式対応支援補助金

認証取得のため、施設確認時に県から助言を受けた項目を改善するために必要となる設備投資を支援します。

補助対象者および補助額（補助率 10 分の 10）

飲食店又は宿泊業を営む中小企業・小規模事業者

<飲食店>

従業員 6 名以上 20 万円以内

従業員 5 名以下 10 万円以内

<宿泊業>

従業員 21 名以上 40 万円以内

従業員 20 名以下 20 万円以内

補助対象の設備

パーティション・アクリル板

消毒液ボトル設置台

CO₂ 濃度測定器

非接触型体温計

加湿器

HEPA フィルター付き空気清浄機（紫外線殺菌装置含む）

非接触型水栓（センサー式、レバー式、足踏み式など）

換気機能付きエアコン

換気設備

（注釈）施設確認前の補助金申請はできませんので、まずは認証制度に申請し、施設確認を受けてください。

問い合わせ

<認証制度>新型コロナ対策認証課 電話番号 023-630-2830

<補助金>中小企業・創業支援課 電話番号 023-630-2393

新型コロナウイルスワクチン接種に関する Q&A

ワクチン接種に関するよくある問い合わせをまとめましたので、県民の皆さまは、ぜひご確認ください。

Q ワクチンは必ず打たなければいけませんか。

A ワクチン接種は本人の希望と同意に基づいて行われるものです。接種を強制したり、接種を受けていない人に差別的な対応をしたりすることはあってはなりません。

Q ワクチンを接種するのに注意が必要なのはどのような人ですか。

A 心臓病、腎臓病、肝臓病、血液疾患、血が止まりにくい病気、免疫不全などの疾患がある方は、注意が必要です。事前に主治医にご相談ください。その他の体調不良などについては、上記の疾患の有無を含め、事前に市町村から配布される予診票で確認します。

Q ワクチンを接種後、生活上で注意することはありますか。

A ワクチン接種後は、接種部位の痛みが出たり、倦怠感、発熱、頭痛や関節痛などが生じることがありますので、激しい運動や飲酒などは控え、清潔を保つように心がけましょう。

Q ワクチンを受けた後に熱が出たら、どうすれば良いですか。

A 発熱は接種後 1 日から 2 日以内に起こることが多く、必要な場合は解熱鎮痛剤を服用するなどして、様子を見てください。ワクチンを受けた後、2 日間以上発熱が続く場合や、症状が重い場合などの副反応のご相談は山形県ワクチンコールセンターにお問い合わせください。

Q ワクチンを接種すれば、感染防止対策は不要ですか。

A ワクチンを接種した方は発症を予防できると期待されますが、ワクチン接種で感染をどの程度予防できるか詳しくは分かっていないため、接種後も引き続き感染防止対策は必要です。

ワクチン接種の予約について

お住まいの市町村にお問い合わせください

問い合わせ先はこちら

<https://www.pref.yamagata.jp/090016/kenfuku/kansensyou/covid19-vaccine.html#市町村HP>

ワクチンの効果や副反応等の医学的知見が必要な相談

山形県ワクチンコールセンター フリーダイヤル 0120-56-7690

<受付時間>

午前8時30分から午後6時（土日祝日も受け付けます）

●**新型コロナワクチン全般に関する相談**

厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター

フリーダイヤル 0120-76-1770

<受付時間>

午前9時から午後9時（土日祝日も受け付けます）

新型コロナウイルスワクチンには、重症化を防いだり、発熱やせきなどの症状を防ぐ効果があります。県医師会も市町村のワクチン接種に協力しており、また、多くの医療従事者がワクチン接種を受けています。持病やアレルギー等によりワクチン接種に不安がある方はあらかじめ、かかりつけ医や身近な医療機関にご相談ください。

山形県医師会 中目千之会長

この夏も熱中症にご用心！

コロナ禍では、感染予防のため、マスクの着用が求められていますが、これから気温・湿度が高くなる中でマスクを着用すると、熱中症のリスクが高まります。マスク着用時は、負荷のかかる作業や運動は避け、喉が渇いていなくてもこまめに水分補給を心掛けてください。今年の夏も、例年以上に熱中症予防に取り組みましょう！

<熱中症予防のポイント>

- 1 暑さを避ける
- 2 屋外で十分な距離を確保できる場合は、マスクを外す
- 3 こまめな水分補給
- 4 日頃からの健康管理
- 5 暑さに備えた体作り

（注釈）特に高齢者、子ども、障がい者の方々は、熱中症になりやすいので十分に注意してください。

詳しくはこちら

<https://www.pref.yamagata.jp/090015/kenfuku/kenko/kenko/nettyuusyou27-1.html>

<4から5ページ>

タイトル

特集 世界に誇る山形の「精神文化」を生かして

やまがた出羽百観音による観光交流の促進

写真キャプション 羽黒山最古の寺院とされる庄内三十三観音首番「羽黒山荒澤寺(こうたくじ)」

「精神文化」とは？

本県の特徴ある文化の一つが精神文化です。精神文化とは、「自然を尊び、自然に感謝する心が生み出した文化」を指し、出羽三山信仰、草木塔、最上・庄内・置賜の各三十三観音などが挙げられます。

その中でも本県の精神文化を代表する出羽三山は、今も続く山岳信仰に根付いた特有の伝統文化として国内外から高く評価されており、出羽三山「生まれかわりの旅」は日本遺産として認定されています。

今、注目される精神文化

現代を生きる人々が抱える「心の疲れ」や度重なる災害、コロナ禍等による不安感が広がる社会状況下で、心の安らぎや癒しを与えてくれる精神文化の価値が見直されてきています。これまで大切に受け継がれてきた精神文化は、本県が誇る魅力的な地域資源であり、世界中から注目される大きな強みなのです。

精神文化を生かした観光交流の促進

県では、この精神文化を活用した観光振興に取り組むことで地域や経済の活性化、交流人口の拡大を目指すとともに、精神文化の継承・発展につなげていきたいと考えています。

特に昨年度から取り組み始めたテーマがやまがた出羽百観音です。やまがた出羽百観音は、本県に古くから深く根付く観音信仰に由来する最上・庄内・置賜の各三十三観音の総称であり、県内外から巡礼者が訪れるその魅力を高め、特徴を生かし県内周遊に結びつけていきます。

やまがた出羽百観音の現状と課題

近年、高齢化や団体巡礼の衰退により、巡礼者数自体は減っています。一方で、県外からの巡礼者は増加し、女性や若年層を中心に、御朱印の収集や精神文化に興味を持つ新たな関心層が訪れています。しかし、お遍路さんで知られる四国八十八箇所などの全国区の巡礼地に比べると、まだまだ知名度が低いのが現状です。県は、認知度向上に向けた情報発信を進めており、今回の特集では、県民の皆さんにやまがた出羽百観音の魅力をお伝えします。

「やまがた出羽百観音」のご紹介！

三つの三十三観音を合わせて「百観音」と呼ばれるのは全国に三つ（注釈）ありますが、一つの県で完結するのはやまがた出羽百観音だけです。そんな身近な出羽百観音の縁起や特色、魅力についてご紹介します。

（注釈）他の二つは日本百観音（西国・坂東・秩父）と東海百観音（三河・尾張・美濃）

庄内三十三観音

江戸時代、羽黒山荒澤寺の大恵東水（だいえとうすい）和尚らが当地で古くから信仰されてきた観音霊場の各お堂のもとに、西国三十三観音札所の御砂（おすな）を勧請（かんじょう）し三十三の霊場を定めた。即身仏が祀（まつ）られているお寺があるのも特色の一つ。

写真キャプション1 第12番 總光寺（そうこうじ）（酒田市松山）

写真キャプション2 第1番 正善院黄金堂（しょうぜんいんこがねどう）（鶴岡市羽黒）

最上三十三観音

始まりは室町時代にさかのぼる。山形を治めていた最上家の一人娘・光姫（ひかりひめ）が自身をめぐる争いで命を絶たれた武将を憂い出家し、三十三の霊場を巡ったことに由来。

写真キャプション3 第33番 庭月観音（鮭川村）

写真キャプション4 第9番 松尾山観音（山形市）

置賜三十三観音

かつて、置賜の地を治めた米沢藩の重臣・直江兼統の妻・お船（せん）の方は、観音信仰篤（あつ）く、領地内で観音巡礼ができるように、三十三の霊場を定めたのが始まりと伝わる。

写真キャプション5 第8番 深山（みやま）観音（白鷹町）

写真キャプション6 第19番 笹野観音（米沢市）

納札（おさめふだ）

巡礼者が願いを書き、巡礼地一か所に一枚を納める。巡礼回数によって色が変わり、金銀の納札は御利益があり、見つけた人が持ち帰り大事にするのは、山形独自の習わし。

Q 三十三観音信仰とは？

観音様は参拝者の願いに寄り添い、三十三の姿となり救うとされていることに因（ちな）んで三十三か所の観音堂をお参りし、二世安楽（にせいあんらく）（注釈）を願う巡礼が古くから行われてきた。観音巡礼は全国各地に見られ、最も古く代表的なものとして西国三十三観音が有名。
（注釈）現世と来世とが安楽であること

Q 33×3=99 観音では？

実は最上三十三観音には番外（世照（よをてらす）観音）、庄内三十三観音には首番（荒澤寺）と番外（観音寺）があり、これらを加えた102か所をやまがた出羽百観音と称しています。
やまがた出羽百観音の詳細はコチラ

<https://yamagatakanko.com/dewa100kannon>

魅力1 貴重な文化財

国や県の指定文化財となっている建築物や仏像が豊富

例 観音寺観音堂（国指定重要文化財）

魅力2 自然との調和

豊かな自然に囲まれ、素朴ながらも厳かな佇まい

例 大日坊の皇壇（おうだん）スギ（県指定文化財）

魅力3 歴史との関わり

地域との結びつきが強く、周辺に歴史的な見所が多い

例 長谷堂観音堂（長谷堂城跡）

やまがた出羽百観音についての県の取組み

昨年度、学識経験者や全国先進地に詳しい旅行会社、県内の関係者・団体に構成するプロジェクトチーム会議を立ち上げ、やまがた出羽百観音の目指す姿と取組み方針を策定しました。

目指す巡礼地像

世界中から注目される巡礼地

精神的な特別感と巡る楽しみがある巡礼地

地域住民が訪れ、未来に守り継がれる巡礼地

取組み方針

- 1 「やまがた出羽百観音」ブランド構築
- 2 魅力ある誘客企画の実施
- 3 知名度向上のためのプロモーション強化
- 4 人材育成と受け入れ態勢の整備

取組み初年度となる今年は、魅力を発信する動画やSNSなどを活用したプロモーションにより、認知度向上に向けて取り組めます。今後、様々なアイデアを取り入れ、巡る楽しみを演出する仕組みや気軽な体験ツアーなどを創出していきます。

県民の皆さんもぜひ、ご家族ご友人とお近くのやまがた出羽百観音を訪れ、その魅力にふれてみてください。

問い合わせ 観光復活戦略課 電話番号 023-630-3246

<6 から 7 ページ>

タイトル

誰もが働きやすい山形県の実現に向けて

今こそ、働き方改革を！

仕事と生活の調和、すなわち「ワーク・ライフ・バランス」の実現に向けて、育児や介護などの労働者の実情に応じた柔軟な働き方が求められています。労働者の仕事と生活の調和の実現に向けた、長時間労働の是正や多様な正社員制度の導入、同一労働同一賃金への対応など、就業環境の改善、また、女性の賃金向上と若年女性の県内定着促進のために、労働者が働きやすい職場環境を整える必要があります。

県の取組み

職場環境の改善には、事業者の理解と取組みが不可欠です。県ではアドバイザーの派遣、事業者の取組みを促す各種助成金、PRチラシやホームページ「WEB労働やまがた」等での広報など、働

きやすい職場環境づくりを進めています。

どんな働き方改革が行われているの？

有給休暇の取得促進 90 パーセント

長時間労働の削減 73.1 パーセント

労働時間の状況把握 56.8 パーセント

子育て等と仕事の両立支援 36.5 パーセント

同一労働同一賃金への対応 34.3 パーセント

病気治療と仕事の両立支援 22.9 パーセント

勤務間インターバルの導入 9.5 パーセント

テレワークの推進 9.5 パーセント

フレックス制度の推進 8.8 パーセント

出典 令和2年山形県労働条件等実態調査

労働用語解説

<勤務間インターバル>勤務終了後、次の始業まで一定時間以上の「休息时间」を設けることで、労働者の生活時間や睡眠時間を確保するもの

<テレワーク>情報通信技術を使い時間や場所を有効に活用する柔軟な働き方

<フレックス制度>労働者が始業・終業時刻、労働時間を自ら決める制度

職場のお悩みを解決！

職場環境改善アドバイザーを派遣します！

「働き方改革が必要なのはわかるけど、何から始めたらいいの？」とお悩みの経営者の皆さん！多様で柔軟な働き方の導入や育児・介護休暇の充実など女性労働者が働きやすい職場環境づくり等について、無料で専門家のアドバイスが受けられます。お気軽にご相談ください。

企業の取組みを応援！

ご利用ください！県の労働関係助成制度

<山形県賃金向上推進事業支援金>

県内在住の40歳未満の女性非正規雇用労働者の待遇改善に取り組む中小企業等に対して支援金を支給します。

<取組み内容>

賃金アップで1人あたり3万円支援

正社員化で1人あたり10万円支援

<山形県正社員雇用促進奨励金>

1 新型コロナの影響で県内に移住した方を正社員として雇用した場合、事業者には奨励金を、移住者には支援金を支給します。

中小企業等が対象の場合1人あたり30万円支給

大企業が対象の場合1人あたり10万円支給

Uターン移住者が対象の場合20万円支給

1 ターン移住者が対象の場合 30 万円支給

2 新型コロナの影響により離職を余儀なくされた県民を正社員として雇用した事業者に奨励金を支給します。

中小企業等が対象の場合 1 人あたり 30 万円支給

大企業が対象の場合 1 人あたり 10 万円支給

ワンポイントアドバイス!

今年 4 月から全ての企業に適用!

同一労働同一賃金

皆さんの会社では、正社員とパートなどの有期雇用者の間で、待遇に違いはありませんか?例えば、パートには通勤手当がない、賞与を一切払わない、慶弔休暇がない等々。賃金だけでなく福利厚生も含めて待遇に違いがあれば、改善が必要かもしれません。

最近、同一労働同一賃金という言葉を目にしたことはありませんか?

今年 4 月から全ての企業に、正社員とパートタイマー・有期雇用労働者の働き方や役割に応じた均等(均衡)な待遇が求められています。待遇の違いの有無を確認し、その違いが働き方や役割に応じた差であれば○、そうでなければ×となり、改善が求められます。また、違いについての説明も義務化されました。事業者の皆さんも、働いている皆さんも、まずはご自分の職場のご確認を!

写真キャプション 山形県社会保険労務士会 会長 浦山 一豊さん

問い合わせ 雇用・コロナ失業対策課 電話番号 023-630-3245

タイトル

自転車も車です! 安全・安心に利用しましょう!

県内における自転車事故の状況

昨年の自転車事故の発生件数は 335 件(交通事故全体の約 1 割)となっており、年代別では高校生が最多で、次に高齢者が多く、死者は 6 人と前年比で 4 人も増加しました。また、自転車事故における死因は頭部の負傷が約 7 割を占め、うち 9 割はヘルメットを着用していませんでした。

ご存じですか? 自転車条例

県では、一昨年の 12 月、自転車事故のない社会の実現に向けて「山形県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」を制定しました。この条例では自転車保険への加入を義務、ヘルメットの着用は努力義務としていますが、実際の保険加入率は 45.6 パーセント(注釈)と半数にも達しておらず、ヘルメット着用率も小・中学生以外は非常に低い値となっています。

(注釈) 令和 2 年度県政アンケート

<ヘルメットの着用率>

小・中学生 51.8 パーセント

高校生 2.2 パーセント

大学生 1.5パーセント
高齢者 3.8パーセント
その他、成人 9.7パーセント

そこで、自転車に乗る県民の皆さんにお願いです

ご家庭でも話し合ってみてください

1 自転車保険には必ず加入を！

自転車事故でも、高額な損害賠償事例が全国的に多く発生しています。もしもの時には、自転車保険に入っていないと解決できない実態があります。

<事例>

自転車に乗った小学生が歩行者に衝突！

歩行者は意識が戻らず、母親に9,521万円もの損害賠償命令

イラストキャプション 保険に加入しておけば…

交通ルールを守って自転車に乗っていても、事故を起こす可能性は誰にでもあります。万が一の事故に備え、自転車保険には必ず加入しましょう。

Q どんな保険に加入すればいいの？

- ・自転車保険という名称でなくても自転車事故に対応している保険もあります。
例)自動車保険、火災保険、傷害保険、共済の特約(賠償責任補償特約など)
- ・学校や会社の団体保険、自転車向けプラン、TSマーク付帯保険、コンビニやクレジットカードの保険等
- ・保険によっては、契約者本人だけでなく、家族も補償される場合があります。契約内容をよくご確認ください。

・まずは、チェックシート(QRコード)で保険加入状況のご確認を！

詳しくはこちら

<https://www.pref.yamagata.jp/documents/18733/r2hoken.pdf>

保険には有効期限があります、更新も忘れずに！

2 自転車に乗る時はヘルメットを！

- ・ヘルメットを着用することで事故時の死亡・重傷率が6分の1に減少！
- ・大切な命(頭部)を守るにはヘルメットが最も有効です！
- ・最近のヘルメットはとても軽く、おしゃれなデザインのものも様々あります。

<ヘルメットの着用別死亡・重傷率>

非着用時は12.7パーセント

着用時は2.1パーセント

写真キャプション1 軽量型（なんと 300 グラム！）

写真キャプション2 帽子に見えるタイプも

ヘルメットの正しいかぶり方

- 1 頭の大きさに合ったヘルメットを選ぶ
- 2 頭全体を保護するため、先端が眉毛のあたりにくるように水平にかぶる
- 3 あご紐は、指が1本から2本入る程度に調整してしっかり締める

- ・事故の約3割は自宅から500メートル以内で発生しています。近所でも油断は禁物です。
- ・自分に合った、お気に入りのヘルメットを選んで、大人も子どももみんながかぶりましょう！
- ・未成年のお子さんには保護者がかぶらせるようにお願いします。

問い合わせ 消費生活・地域安全課 電話番号 023-630-2460

詳しくは検索窓に「山形県 自転車条例」と入れてクリック。

<8 から 9 ページ>

タイトル **奏であう人** ボリューム 61

撮影場所 鈴木さくらんぼ園（鶴岡市）

キーワード **郷土への愛が、仕事や活動の原動力に**

地元の伝統和紙の温もりを作品づくりに込めるせいのさん、地域の魅力をデザインでつなぐ宮城さんのお二人に、故郷への思いを形にする生業（なりわい）についてお話をお聞きしました。

せいの まゆみさん（西川町）

昭和54年生まれ、西川町出身・在住。「月山和紙のあかり」アーティスト。東京の専門学校進学、会社勤務を経て、2000年、実家の志津温泉 旅館仙台屋で使う月山和紙を用いたあかりの制作を始める。2004年より講師活動もスタートさせ、2012年からは各種イベントにも出店。2013年に初個展を開催し、2016年にはイタリア・ミラノ「SAKEYA」にて展示・販売を開始。その他、あかりの演出や店舗照明制作なども手がける。

写真キャプション 「月山和紙のあかり」。約400年の歴史を持つ月山和紙と自然の素材を組み合わせ、ちぎり、貼り合わせている。照明、キャンドルホルダーのほか、ブローチ、髪留めなどの小物製作に加え、月山和紙を使ったワークショップを開催し、その普及にも力を入れている。

宮城 妙（みやぎ たえ）さん（鶴岡市）

昭和54年生まれ、鶴岡市出身・在住。武蔵野美術大学卒業後、東京で家具デザイナーとして勤務。2012年、夫婦でIUターンし、翌年にハミングデザイン設立。店舗・グラフィックデザインなど、庄内を拠点にモノ・コト・空間づくりに取り組むとともに、実家の鈴木さくらんぼ園を家

族で営みながら、半農半デザインの生活を送っている。手づくりをテーマとしたお店が集う「こしゃってマルシェ」も主催する。やまがた若者応援大使。

写真キャプション 宮城さんが手がけた作品の数々。地元の観光やイベントのPR、農産品のパッケージやパンフレット、農林業のプロジェクト、キャラクターデザイン、店舗のロゴやサインなど実に幅広く、どれも地域の農業や手仕事への愛情が感じられる。

「故郷」を素材・題材にしたモノづくりとデザイン

「曾祖母の実家が月山和紙漉（す）きを生業（なりわい）にしており、残っていた昔の和紙を何かに使えないかと」。

せいのさんは、「月山和紙のあかり」を手がけ始めたきっかけをこう話します。その制作は小さい頃、ゴム風船に新聞紙を貼ってお面をつくった記憶がもとになっているとか。

「同様の技法でランプシェードを作れるのではないかと、独学で試行錯誤しながら、現在まで続けています」。

一方の宮城さんは、東日本大震災の翌年に、南三陸町出身の夫とともに自身の故郷に戻り「半農半デザイン（農業とデザイン業の兼業）」の日々を送っています。

「こしゃってマルシェの運営などを通して、少しずつ人間関係がつながり、現在、デザインの仕事は9割以上が山形県内の案件です。

実家のさくらんぼ園は、夫が農作業を、私はホームページやSNSなどでの情報発信などを担当しています」。

県外に出たからこそ気付いた故郷の魅力

宮城さんが話を続けます。

「東京での仕事は好きでしたし、充実していましたが、同時に私がやらなくても…という思いがありました。その感覚が、山形に戻ってきて変わったのです。ここには、以前は気付かなかった、昔ながらの知恵や農業をはじめ、貴重な手仕事がたくさん残っています。デザインを通してこれらを未来へつなげ、地域をより良くしていくことが自分のライフワークだと思っています」。

せいのさんが大きくうなずきます。

「まるで、私の気持ちを代弁していただいているようです。生まれ育った志津をなんとも思わずにいた私ですが、体調を崩して帰ってきた時に、植物の形、四季の色、水と空気に五感が癒されたと感じました。月山和紙も同じ土地で生まれ、受け継がれてきました。あかりづくりには、自然素材がもたらす癒しと、この地域の伝統を守りつないでいく役目があると思っています」。

自分たちの住む土地の魅力がさまざまな出会いを育む

「“風”は移動してきた人、“土”は定住している人、この二つが合わさることで、その場所の“風土”を作ると言われています。私は“土の人”として、こしゃってマルシェを通して、子どもたちに山形の豊かな自然や故郷の魅力、多様な文化にふれる機会を提供していきたいです」と話す宮城さん。これに、せいのさんが応えます。

「旅館業も、“風”であるお客様と、“土”にあたる地元の人や自然との出会いの場。ですから、『月山和紙のあかり』は、月山を見て直（じか）に感じてもらいたいのので、基本的にインターネットでは販売していません」。

そして、「年齢も近く帰郷し地元の良さに気付いた点など、月山を挟んで同じような生き方をして

いる人を知ることができて、とても嬉しいですね」と二人は声を揃えます。
あかりづくりも、デザインも一つ一つがていねいな手仕事。そこには、山形の魅力が宿っています。

<10 から 11 ページ>

タイトル **県議会だより** 第 85 号

県議会の最新情報

コチラから今すぐアクセス！

<https://www.pref.yamagata.jp/kensei/assembly/index.html>

4 月臨時会（4 月 8 日）の概要

新型コロナに対応する議案審査のため、令和 3 年 4 月臨時会を 4 月 8 日に開催しました。臨時会では、営業時間の短縮要請に応じた飲食店への協力金などを盛り込んだ総額 16 億 600 万円の令和 3 年度一般会計補正予算案を可決し閉会しました。
特に、総務、商工労働観光常任委員会では、コロナ感染拡大で県独自の緊急事態宣言の対象地域外の飲食店等にも影響が広がっているとして、県に対し、対象地域外の飲食店等も支援することを求める意見が議案の採決前に行われた常任委員長報告に付されました。

4 月臨時会（4 月 22 日）の概要

新型コロナの感染拡大に歯止めをかける感染防止策を講じるため、令和 3 年 4 月臨時会を 4 月 22 日に開催しました。本県議会において、同じ月に複数回の臨時会を開催するのは、昭和 32 年以来 64 年ぶりとなります。
臨時会では、飲食店等の感染防止対策の強化のための新たな認証制度に伴う費用や新型コロナの変異株を早期に特定する遺伝子解析装置の導入費用などを盛り込んだ総額 10 億 5,700 万円の令和 3 年度一般会計補正予算案を可決し、閉会しました。
また、ワクチン接種の円滑な実施と新型コロナの影響を受ける事業者への支援を求める 5 項目からなる意見書を全会一致で可決し、国に提出しました。

東北中央道、日沿道の建設促進を国に要望

本県議会をはじめ、青森・秋田・福島・新潟の各県議会では、東北中央自動車道及び日本海沿岸東北自動車道の建設促進のため、議会協議会を設置しています。5 月 13 日、国土交通省道路局長にオンラインで両自動車道の建設促進を要望しました。

新型コロナ対策に向けて関係者の意見を聴取

5 月 28 日、新型コロナウイルス感染症対策特別委員会において、コロナの影響や対策等について関係者のご意見をお聞きしました。

山形県看護協会 会長 井上 栄子 氏

山形ウェディング協議会 会長 武田 靖子 氏

写真キャプション 1 山形県看護協会 会長 井上 栄子 氏

議会用語

臨時会

議会には定例会と臨時会があります。

定例会が条例の定めにより定期的に招集されるのに対し、臨時会は定例会の他に臨時の必要がある場合、特定の事件に限って審議するため招集されるものです。

4月臨時会では、新型コロナ対策予算等について審議されました。

広報・広聴委員会の紹介

県議会では、「広報・広聴委員会」を設置し、「開かれた県議会」に向けて取り組んでいます。委員会では、この「県議会だより」の編集内容も協議しています。県議会に対する理解がさらに深まるような紙面づくりや情報提供に努めていきます。

写真キャプション 令和3年度 広報・広聴委員会の委員

常任委員会の役割

常任委員会は、議案などについてその専門ごとに詳しく審査する常設の委員会です。その審査結果は、本会議での採決の際に重要な判断材料となるため、委員会の所管事項について認識を深める調査・活動を行っています。

各委員会の所管事項及び4月閉会中委員会の主な審議項目は次のとおりです。

各委員会の概要はこちらからご覧いただけます！

<https://www.pref.yamagata.jp/600006/r03iinnkai.html>

総務常任委員会

行政や財政の運営、地域振興や国際交流、私学振興、交通政策、情報化、危機管理など

写真キャプション 常任委員会の審査の様子

<4月閉会中委員会の主な審議項目>

- ・デジタル改革関連法による個人情報保護ルール共通化への対応
- ・コロナ禍における県内の消費者トラブルの状況 等

文教公安常任委員会

学校教育や社会教育の振興、生涯スポーツの振興、警察行政など

写真キャプション 令和2年度現地調査の様子（ICTを活用した学習の状況）

<4月閉会中委員会の主な審議項目>

- ・コロナ禍の中の部活動のあり方
- ・自転車による交通事故防止対策 等

厚生環境常任委員会

環境・エネルギー政策、子育て支援、保健、医療、福祉、病院事業など

写真キャプション 令和2年度現地調査の様子（鳥獣被害対策の状況）

<4月閉会中委員会の主な審議項目>

- ・ 保育料段階的無償化事業における市長会との協議状況
- ・ 鳥獣被害緊急対策事業費の申請状況 等

農林水産常任委員会

農業、畜産業、林業、水産業の振興、農地や漁港の整備など

写真キャプション 令和2年度現地調査の様子（肉牛の肥育環境）

<4月閉会中委員会の主な審議項目>

- ・ 凍霜害による果樹への影響
- ・ 農家一家あたりの生産農業所得向上の取組み 等

商工労働観光常任委員会

商工業の振興、労働対策、観光・文化の振興、スポーツによる地域活性化など

写真キャプション 令和2年度現地調査の様子（IoTイノベーションセンター）

<4月閉会中委員会の主な審議項目>

- ・ 最近の雇用情勢と新型コロナの影響による失業者への支援
- ・ 県プレミアム付きクーポン券の追加配付 等

建設常任委員会

県土（道路・河川・港・空港等）の整備、公営企業（電気、水道）の推進など

写真キャプション 令和2年度現地調査の様子（河川改修工事の状況）

<4月閉会中委員会の主な審議項目>

- ・ 令和2年7月豪雨における浸水被害を踏まえた治水対策
- ・ 河川公園の安全管理 等

県議会の情報は、山形県議会ホームページに満載です。ぜひご覧ください!!

- 1 定例会の概要や議会の日程
- 2 議会の生中継やこれまでの質疑の模様
- 3 可決した意見書・決議の内容
- 4 各常任委員会・特別委員会での質疑内容

5 会派ごとの議案等に対する賛否状況 など

問い合わせ 編集発行／県議会事務局議事調査課 電話番号 023-630-2725

詳しくは検索窓に「山形県議会」と入れてクリック。

<12 から 13 ページ>

タイトル **地域の旬だより** 各地からの情報をお届けします。

最上エリア この夏は、最上の魅力を再発見！

最上地域観光協議会では、東北デスティネーションキャンペーンに合わせて、当地域への周遊を促すスタンプラリー「最上の魅力を再発見！いいにゃ～もがみ！泊まって・めぐるキャンペーン」を開催中です。

こちらは、宿泊や観光立寄施設の利用に応じてスタンプを集め、応募すると抽選で 60 名様に素敵なプレゼントが当たる企画です。宿泊数や訪れた観光立寄施設が多いほど、プレゼントが豪華になる仕組みとなっており、最上産山形牛・地酒詰合せ（3万円相当）をはじめ美味しい特産品などをご用意しています。これからの季節は、肘折温泉の七夕スカイランタンイベント、樹齢千年を超える巨木が群生する幻想の森ガイド付きツアー、鮭川村エコパークありがどサマー祭、前森高原サマーフェスティバルなど様々な企画がめじろ押し。このキャンペーンに参加すれば「誰かに自慢したくなる。驚きに溢れた最上地域」を実感しながら、最上の豊かな自然と恵まれた食、文化や風景、温泉等で、心身ともにリフレッシュできること間違いなし！
巡るたび、出会う旅。ぜひ、最上の夏をお楽しみください。

写真キャプション 最上の美食美酒が当たる!!

対象施設など詳細はこちら

https://kanko-mogami.jp/index.php?action=pages_view_main&active_action=bbs_view_main_post&post_id=187&block_id=1110#_1110

問い合わせ 最上総合支庁地域産業経済課観光振興室 電話番号 0233-29-1312

庄内エリア 十二年に一度の巡り来たる、出羽三山丑歳御縁年（うしどしごえんねん）

出羽三山の始まりは約 1400 年前。第 32 代崇峻（すしゅん）天皇の第三皇子である蜂子皇子（はちこのおうじ）が、三本足の霊鳥に導かれ、この地を踏み、修行の末に羽黒山、続いて月山、湯殿山を開山したと伝えられています。湯殿山を開いたのが丑歳丑日であったことから丑歳を出羽三山の御縁年とし、12 年に一度神々の御神徳が最も高まり、この年に参拝すると、12 回お参りしたのと同じ御利益を得られるとされています。

今年の出羽三山丑歳御縁年では、東北デスティネーションキャンペーンに合わせた企画として、県内外に安置されている御開祖蜂子皇子御尊像四体を一度に拝観できる特別参拝企画を開催中です。

蜂子皇子は、この地に蔓延した疫病を退散させ、能除仙（のうじょせん）と讃えられました。コロナ禍のなか、疫病退散を願い御参拝してみたいかがでしょうか。また、白鷹町塩田行屋（しおたぎょうや）に伝わる御沢仏（おさわぶつ）21体をお借りしての特別参拝では、擬死再生をあらわす仏様群にふれることで、現在・過去・未来を巡る出羽三山の「生まれかわりの旅」を体感することができます。

新しい生活様式に沿った感染予防対策を行い、皆さんのお越しをお待ちしております。

写真キャプション 蜂子皇子御尊像掛軸

問い合わせ 庄内総合支庁地域産業経済課観光振興室 電話番号 0235-66-5499

県内おススメ文化・スポーツ情報

やまぎん県民ホールイベント情報

イ・ムジチ合奏団結成 70 周年記念ツアー

イタリアが誇る世界最高峰の弦楽合奏団が、二つの《四季》を極上の音色でお届けします。

開演日時

10月1日（金曜日）午後7時

演目

ピアソラ：ブエノスアイレスの四季

ヴィヴァルディ：四季 ほか

料金

S席 6,000円 ほか

やまがた芸術の森音楽祭 2021 オペラ『魔笛』

モーツァルトの傑作人気オペラ『魔笛』を、世界的演出家・宮本亞門氏の演出で上演します。

開演日時

10月9日（土曜日）午後2時

出演

市川浩平、盛田麻央、安井陽子

指揮：阪哲朗、山形交響楽団 ほか

料金

お問い合わせください。

詳しくは検索窓に「やまぎん県民ホール」と入れてクリック。

問い合わせ やまぎん県民ホールチケットデスク 電話番号 023-664-2204（受付時間 水曜日から月曜日 10時から19時）

山形交響楽団定期演奏会情報

第 295 回定期演奏会

開演日時

9月25日（土曜日）午後7時

9月26日（日曜日）午後3時

出演

指揮：オッコ・カム、クラリネット：川上一道、ヴィオラ：山中保人

演目

モーツァルト：交響曲第39番変ホ長調 K. 543、シベリウス：交響曲第5番変ホ長調作品82 ほか

会場

山形テルサ（山形市）

前売券

A席 4,800円 ほか

庄内定期演奏会 酒田公演

開演日時

8月29日（日曜日）午後3時

出演

指揮：阪哲朗

ソプラニスタ：岡本知高

演目

モーツァルト：モテット「踊れ、喜べ、幸いなる魂よ」K. 165-アレルヤ、カッチーニ伝：アヴェ・マリア ほか

会場

酒田市民会館 希望ホール（酒田市）

前売券

A席 4,800円 ほか

詳しくは検索窓に「山響」と入れてクリック。

問い合わせ 文化振興・文化財活用課 電話番号 023-630-3342

プロスポーツゲーム情報

「モンテディオ山形」

ホームゲーム

日時

7月11日（日曜日）午後6時

対戦チーム

松本山雅FC

日時

8月9日（月曜日・振替休日）午後7時

対戦チーム

ジェフユナイテッド千葉

日時

8月22日（日曜日）午後7時

対戦チーム

FC 琉球

会場 ND ソフトスタジアム山形（天童市）

今シーズンからモンテディオ山形では、SDGsブースを設置し各企業・団体のSDGs活動を紹介しています。ホームゲームでSDGsを身近に体験・体感してみませんか。

詳しくは検索窓に「モンテディオ山形」と入れてクリック。

問い合わせ スポーツ振興・地域活性化推進課 電話番号 023-630-2284

注釈 6月1日時点の情報です。新型コロナの影響で変更となる場合がありますので、事前に問い合わせ先にご確認ください。

旬のやまがた美食レシピ

夏すいか日本一！んま〜い 尾花沢すいか

すいかの収穫量が、熊本、千葉に次ぎ全国3位の山形県。上位2県の収穫ピークは春先から初夏ですが、本県産すいかの9割を占める尾花沢すいかは、7月から8月に出荷が集中するため、夏すいかでは収穫量日本一です。

尾花沢すいかは、雪解け間もない4月から植え付けが始まり、5月下旬から手で1個ずつ受粉させます。その後、形の良い実を1株に2〜3個だけ残し、他の実は小さなうちに摘み取ることで、大きく育てます。また、産地は山々に囲まれ、日中暑く、夜涼しい気候のため、その寒暖差がシャリシャリとした食感で甘みの強いすいかに育てます。今回は、その食感と甘みを楽しむレシピを紹介します。

シャリシャリすいかシェイク

●材料（1人分）

すいか 100g（飾り部分は分量外）、バニラアイス 60g、抹茶アイス 50g、粒チョコ適量

●作り方

- ①すいか 70g を角切りにし、種を丁寧に取り除き、冷凍する。
- ②冷凍したすいかを半解凍し、バニラアイスとともにミキサーで粉碎する。
- ③抹茶アイスをコップの下部に敷いて、②を注ぎ込む。
- ④粒チョコを種に見立て飾り付ける。残りのすいか 30g を 1cm 角に刻み、シェイクの上に浮かべる。
- ⑤分量外の飾り用すいかをコップにあしらい完成。

問い合わせ 村山総合支庁北村山農業技術普及課 電話番号 0237-47-8631

詳しくは検索窓に「村山旬の市」と入れてクリック。

<14 から 15 ページ>

タイトル **おいしい山形インフォメーション**

山形県の人口と世帯数 令和3年5月1日現在
人口総数 1,059,530 人（前月比マイナス 705 人）
世帯数 399,923（前月比プラス 1,750 世帯）

注釈 6月1日時点の情報です。新型コロナウイルス感染症の影響で変更となる場合がありますので、事前にご確認ください。

【催し物】

オープンキャンパス情報

県内の公立学校・施設では、学校説明や施設見学、体験学習（実習）などを行うオープンキャンパスを開催します。ぜひお越しください。

県立米沢栄養大学（米沢市）

◆日時

第1回 8月7日（土曜日）

第2回 8月8日（日曜日）

詳しくは大学ホームページをご覧ください。

電話番号 0238 - 22 - 7340

県立米沢女子短期大学（米沢市）

◆日時

第1回 7月17日（土曜日）

第2回 8月1日（日曜日）

学科により開催日時が異なります。詳しくは大学ホームページをご覧ください。

電話番号 0238-22-7340

県立産業技術短期大学校（山形市）

◆日時

7月18日（日曜日）午前9時30分から午後4時

学生寮見学も行います。

電話番号 023-666-8792

県立産業技術短期大学校庄内校（酒田市）

◆日時

7月17日（土曜日）午前9時30分から午後0時30分

電話番号 0234-31-2300

県立山形職業能力開発専門校（山形市）

◆日時

7月17日（土曜日）午前10時から午後3時30分

電話番号 023-644-9227

県立庄内職業能力開発センター（酒田市）

◆日時

7月18日（日曜日）

①午前9時30分から午前11時30分

②午後1時30分から午後3時30分

電話番号 0234-31-2700

県立農林大学校（新庄市）

◆日時

7月17日（土曜日）、7月31日（土曜日）、8月22日（日曜日）午前10時30分から午後3時30分

学科別に体験学習を行います。

電話番号 0233-22-1527

【お知らせ】

自動車税（種別割）の口座振替について

自動車税（種別割）の納付忘れはありませんか。納付忘れを防ぐためにも口座振替が便利です。自動車税（種別割）の納付を口座振替に変更すると、毎年、納期限の日に指定の預金口座から自動的に引き落としされます。そのため、納付のために外出する必要がないうえ、納付忘れもありません。令和4年度分から口座振替を利用するためには、令和4年2月28日までに、口座振替のお手続きをする必要があります。口座振替のお手続きは、銀行・郵便局など、お近くの金融機関の窓口で行うことができます。

問い合わせ 税政課 電話番号 023-630-3347

『若者支援コンシェルジュ』があなたのチャレンジを応援します！

40歳位までの方（個人または団体）が、地域活動に関して気軽に相談できる窓口を設置しています。

◆“なんでも相談窓口”

これから山形県を元気にする活動を始めたい方から活動中の方まで、活動を展開する上での知りたいことや困りごとなど、お気軽にご相談ください。

◆“若者サポーター”の派遣

相談内容に応じて、地域活動の実践者（若者サポーター）が、経験と知識を活かして、現地でアドバイスや作業のサポートを行います。

◆事務局 AISOHO株式会社

電話番号 080-4732-3804（平日午前9時から午後7時）

詳しくは検索窓に「若者支援コンシェルジュ」と入れてクリック。

問い合わせ 女性・若者活躍推進課 電話番号 023-630-2262

2021年の祝日が移動します！

東京2020オリンピック・パラリンピックに合わせて、国民の祝日「海の日」「スポーツの日」「山の日」が移動します。従来の祝日にあたる日は平日になります。

<7月>

海の日が7月19日から7月22日に移動

スポーツの日が10月11日から7月23日に移動

<8月>

山の日が8月11日から8月8日に移動

8月9日は振替休日

<10月>

スポーツの日の移動に伴い10月11日は平日

詳しくはこちら

https://www.kantei.go.jp/jp/headline/pdf/tokyo2020/2021holiday_flyer.p

問い合わせ 文化振興・文化財活用課 電話番号 023-630-2306

農家の皆様へ「収入保険」のご案内

「収入保険」は、全ての農産物を対象に、自然災害や市場価格の低下、農業者の病気・怪我、新型コロナウイルスの影響など、経営努力では避けられない「収入減」を補償する新しい農業保険です。山形県農業共済組合では、令和4年産の補償に向けた加入申請を随時受け付けています。

◆対象

青色申告を行っている農業者

◆期限

継続加入者は11月末まで

新規加入者は12月末まで

◆照会・申請先

山形県農業共済組合本所収入保険推進課 電話番号 023-665-4700

問い合わせ 農政企画課 電話番号 023-630-2384

山形県宝くじ情報

県内で販売された宝くじの売上げの一部は、県や県内市町村の収益金となり、道路や橋、学校、公園の整備など私たちの身近な暮らしに役立てられています。宝くじはぜひ山形県内でお買い求めください。

サマージャンボ宝くじ 7億円

サマージャンボミニ 5,000万円

発売期間: 7月13日(火曜日)から8月13日(金曜日)

問い合わせ 財政課 電話番号 023-630-2044

明るいやまがた 夏の安全県民運動

(7月21日から8月20日)

夏は長期休暇や暑さによる気のゆるみ、海や川でのレジャーなどから、交通事故や水の事故、青少年の非行や身近な犯罪などが多くなる傾向にあります。県民みんなで事故を防止し、青少年の健全

な育成に取り組みながら、安全で楽しい夏を過ごしましょう。

問い合わせ 消費生活・地域安全課 電話番号 023-630-2460

避難情報が変わります！

災害対策基本法が改正され、「避難勧告」が廃止となり、「避難指示」に一本化されました。「避難指示」や高齢者等に避難を求める「高齢者等避難」が発令されたときは、危険な場所から避難してください。避難情報を的確に把握し「自らの命は自らが守る」行動をお願いします。

警戒レベル5

新たな避難情報等 緊急安全確保

これまでの避難情報等 発生を確認したときに発令する災害発生情報

警戒レベル4

新たな避難情報等 避難指示

これまでの避難情報等 避難指示（緊急）と避難勧告

警戒レベル3

新たな避難情報等 高齢者等避難

これまでの避難情報等 避難準備と高齢者等避難開始

警戒レベル2

新たな避難情報等 気象庁による大雨・洪水・高潮注意報

これまでの避難情報等 気象庁による大雨・洪水・高潮注意報

警戒レベル1

新たな避難情報等 気象庁による早期注意情報

これまでの避難情報等 気象庁による早期注意情報

〈警戒レベル4までに必ず避難！〉

問い合わせ 防災危機管理課 電話番号 023-630-2230

プレゼントクイズ

現在、山形県では、古くから深く根付く観音信仰に由来する最上・庄内・置賜の各三十三観音を総称した「やまがた〇〇〇〇〇」の魅力発信に取り組んでいます。〇〇〇〇〇には何が入るでしょうか？

ヒント4から5ページ 特集1

1等 ランラン♪ラララブドウ【5名様】山形食品株式会社

第1回山形のうまいもの「ファインフードコンテスト」飲料部門 最優秀賞（山形県知事賞）

2等 山形ばあちゃんのだしの素【10名様】株式会社 桑名園本店

第1回山形のうまいもの「ファインフードコンテスト」惣菜・調味料部門 最優秀賞 山形ふるさと食品賞（山形県知事賞）

正解者の中から抽選で賞品（指定はできません）をプレゼント！

はがきに①クイズの答え②「県民のあゆみ」への感想など③郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入してお送りください。Eメールでの応募の場合は、本文に①から③をご入力の上、タイトル「プレゼントクイズ」で、y-ayumi@pref.yamagata.jp に送信してください。

あて先

郵便番号 990-8570（住所は不要です）山形県広報広聴推進課「県民のあゆみ」7月号プレゼントクイズ係

締め切り 7月31日（土曜日）（当日消印有効）

注釈 応募いただいた個人情報は、賞品発送と「県民のあゆみ」の記事作成にのみ使用し、それ以外の目的には使用いたしません。なお、当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

新型コロナウイルス 相談・受診の流れ

〈発熱やせきなどの「症状がある」場合〉

かかりつけ医療機関がある方は

診察券に書いてあるかかりつけ医療機関の電話番号へ

- ・ 受診前に、必ず電話で受診相談をお願いします。
- ・ 相談を受けた医療機関で対応できないときは、最寄りの対応医療機関をご案内します。
- ・ 発熱等の患者の診療や検査を行う「診療・検査医療機関」が診察します。

かかりつけ医療機関がない方は

- ・ 受診相談コールセンターへ電話相談
フリーダイヤル 0120-88-0006【24時間受付・土日祝日も含む】
- ・ 医療機関をご案内します
- ・ 発熱等の患者の診療や検査を行う「診療・検査医療機関」が診察します。

〈「症状がない」場合〉

- ・ 感染していないか心配
- ・ 予防方法を聞きたい 等

電話相談

一般相談コールセンター

フリーダイヤル 0120-56-7383【受付時間 午前8時30分から午後6時 土日祝日も含む】

厚生労働省の電話相談

フリーダイヤル 0120-56-5653【受付時間 午前9時から午後9時 土日祝日も含む】

聴覚や言語機能に障がいがある方については、以下の方法により受付しています。

ファクシミリ 023-625-4294（月曜日から金曜日（祝日除く）午前8時30分から午後5時15分）

<16 ページ>

タイトル やまがた伝説

山形県の歴史文化に深く関わる紅花は、山形の「県の花」生産量は日本一！

紅花は紀元前からの長い歴史を経て山形へ。そして日本一の栽培地に？

紅花は、染料や口紅の元となる貴重な花です。原産地は中近東で、シルクロードを経て3世紀頃に日本へ伝来したと言われています。山形県では江戸時代の中期以降、栽培が広がり、最盛期の幕末頃の生産量は約186トンにも達しました。当時の日本各地の特産物を取りあげた「諸国産物見立相撲番付」では、山形の「最上紅花」が東の関脇に選ばれたほどです。また、同じ江戸時代に山形を訪れた俳聖松尾芭蕉も、紅花が咲き誇る風景に出会い、名句「まゆはきを 俤にして 紅粉の花」を残しました。

山形県の紅花を全国に広めたのは？

山形県で紅花の栽培が盛んになった理由は、恵まれた気候風土に加えて、京都など上方と行き来した紅花商人たちの活躍にありました。最上川および海路の舟運を通じて紅花を運び、帰りの船で様々な物資や京の文化を山形にもたらしました。その代表的なものが、今も県内各地に残る江戸時代の雛人形「享保雛」です。明治時代になって、紅花は、安価な外国産や化学染料の普及で一度衰退しますが、文化人などの支援で戦後に復興し、昭和57年には「県の花」にも制定、近年は生産者の努力で栽培面積が増えています。

染色用素材「紅餅」に加工される紅花は、世界でも山形だけ!!

山形を代表する景勝地「山寺」と紅花の歴史・文化が深く関わりとされるストーリーが、平成30年度に「山寺と紅花」として日本遺産に認定されました。また、紅花の栽培から染色用の素材「紅餅」をつくるまでの生産・加工技術が継承されている農業の仕組みは、農産物の6次産業化の先駆けでもあることから、平成30年度に「歴史と伝統がつなぐ山形の『最上紅花』」として「日本農業遺産」に認定されました。さらに「世界農業遺産」の候補になっており、山形県の紅花は世界からも注目されています。

紅花についてお話をお聞きした

今野正明（この まさあき）さん

白鷹紅の花を咲かせる会 事務局長

天然の紅色の染料が取れる植物は、世界中で紅花だけです！

古より高貴な色を表す紅色の染料として、紅花は日本の伝統文化を支え、山形で受け継がれてきました。紅花は、栽培・加工を手がけてきた先人たちからの貴重な贈り物です。私たちも大切に後世に残していきたいと考えています。

奥付

山形県広報誌 県民のあゆみ 令和3年7月号 622号

奇数月1日発行 編集発行 山形県広報広聴推進課

郵便番号 990-8570 山形市松波二丁目8番1号 電話番号 023-630-2534

表紙題字 山形県知事 吉村美栄子

県ホームページアドレス <https://www.pref.yamagata.jp/>